2026年3月期

中間決算説明資料

佐藤商事株式会社

東証プライム コード8065





1.2026年3月期中間連結決算	03
2.2026年3月期通期連結予想	10
3. 佐藤商事グループについて	13

1. 2026年3月期中間連結決算





決算サマリー

単位:百万円/%

項目名	2025年3月期中間期		2026年3月期中間期		前年同期比	
줐다십	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	139,794	100%	142,373	100%	2,579	1.8%
売上総利益	10,601	7.6%	11,324	8.0%	723	6.8%
販売管理費	7,826	5.6%	8,095	5.7%	270	3.4%
営業利益	2,775	2.0%	3,229	2.3%	454	16.3%
経常利益	3,045	2.2%	3,520	2.5%	475	15.6%
税金等調整前中間純利益	3,965	2.8%	4,083	2.9%	118	3.0%
親会社株主に帰属する中間純利益	2,826	2.0%	2,930	2.1%	104	3.7%
一株当たり中間純利益(円)	134.18	_	139.38	_	_	_

● 決算のポイント・・・売上高、営業利益、経常利益、純利益のすべてにおいて、中間期として過去最高を更新

売 上 高

142,373百万円(前年同期比1.8%增)

鉄鋼事業・非鉄金属事業では、主力である商用車業界や建設機械業界向け販売が堅調に推移したものの、材料価格の下落等の影響により減収となった。一方、電子事業では、液晶・半導体・HDD向け部材の輸出や新規案件の販売が好調に推移し、売上が大きく伸長した。ライフ営業事業においても、自社商品の販売が堅調に推移し、売上が大幅に増加した。

営業利益

中間純利益

3,229百万円(前年同期比16.3%增)

連結子会社、特に海外現地法人の寄与が顕著。

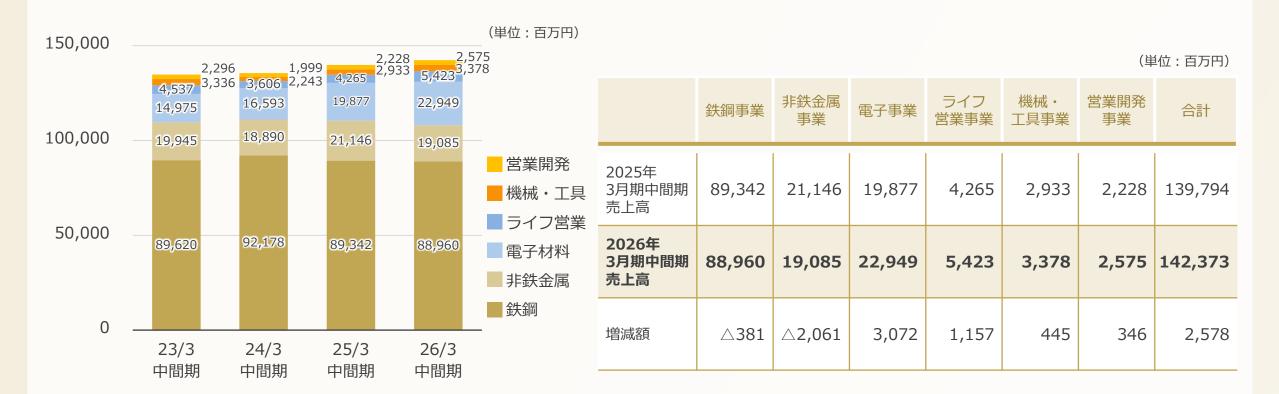
2,930百万円(前年同期比3.7%增)

当中間期は、特別利益が前年同期比で433百万円減少し570百万円となったが、営業利益の増加により、純利益は3.7%増の2,930百万円となった。

1. 2026年3月期中間連結決算

SATOSHOJI

セグメント別売上高



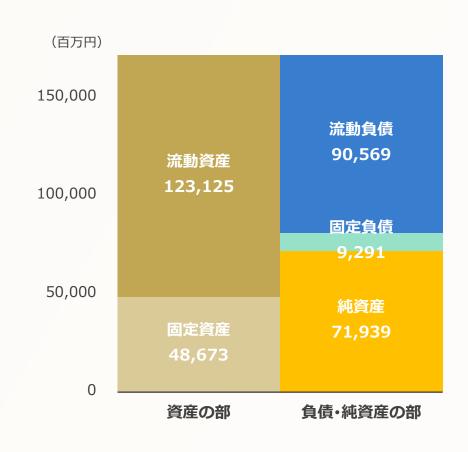
ポイント

- 鉄鋼事業および非鉄金属事業では、主力である商用車業界や建設機械業界向け販売が堅調に推移したものの、材料価格の下落等の影響により減収となった。 鉄鋼部門:△381百万円(0.4%減)/非鉄金属部門:△2,061百万円(9.7%減)
- 一方、電子事業では、液晶・半導体・HDD向け部材の輸出や新規案件の販売が大幅に増加し、売上が15.5%増の+3,072百万円と大きく伸長した。
- また、ライフ営業事業においても、自社商品の販売が堅調に推移し、売上が27.1%増の+1,157百万円と大幅に増加した。

貸借対照表

単位:百万円

	項目名	2025年3月期	2026年3月期 中間期	増減額
流動資産		125,596	123,125	△2,471
	現金及び預金	3,912	4,848	936
	受取手形、電子記録 債権、売掛金	85,195	82,481	△2,714
	その他の資産	36,489	35,796	△693
固定資産		45,547	48,673	3,126
	有形固定資産	24,587	25,768	1,181
	無形固定資産	208	197	△11
	投資その他の資産	20,751	22,708	1,957
資産合計		171,143	171,799	656
負債合計		102,688	99,860	△2,828
	流動負債	92,257	90,569	△1,688
	固定負債	10,431	9,291	△1,140
純資産合語	t	68,454	71,939	3,485
負債純資產	全合計	171,143	171,799	656
自己資本上	比率	39.8%	41.7%	1.9pt



ポイント

- ・有形固定資産:建物・構築物の増加が主因。浦安鋼材センター、電子三条ロジスティクスセンターの計上による増加。
- ・投資その他の資産:投資有価証券は売却を進めたものの、時価評価益により1,545百万円増加。

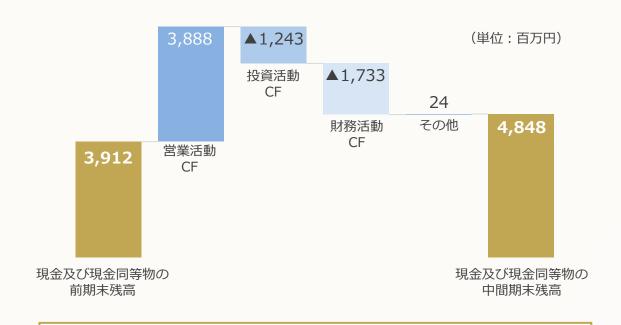
1. 2026年3月期中間連結決算

ポイント

SATOSHOJI

単位:百万円

キャッシュ・フロー



•	投資キャッシュ・フロー: 有形固定資産の取得による
	支出△2,056百万円、投資有価証券の売却による収入
	+814百万円。

財務キャッシュ・フロー:短期・長期借入金増減 △933百万円。

項目名	2025年3月期 中間期	2026年3月期 中間期	増減額
CF期首残高	3,115	3,912	797
営業活動によるCF	△1,503	3,888	5,391
投資活動によるCF	△2,309	△1,243	1,066
財務活動によるCF	4,636	△1,733	△6,369
その他	344	24	△320
現金及び現金同等物の中間期末残高	4,283	4,848	565
減価償却費	514	647	133
借入金増減額	5,385	△933	△6,318
配当金支払	△861	△881	△20

投資活動によるCFの主な内訳				
有形固定資産の取得	△3,118	△2,056	1,062	
投資有価証券の売却	738	814	76	
その他	71	△1	△72	

トピックス

物流体制の強化に向け、滋賀・湖南に滋賀支店を移転し、新潟・三条/千葉・浦安に新拠点を開設

当社は業容拡大と物流体制のさらなる強化を目的に、 2025年5月、滋賀支店を滋賀県栗東市から湖南市に移転拡張しました。 また、8月には、新たな拠点として 新潟県三条市の「電子三条ロジスティクスセンター」と、 千葉県浦安市の「浦安鋼材センター」を開設しました。

拠点移転 滋賀支店

- 敷地面積、在庫能力は旧支店の2倍以上。 構内物流を改善し生産性が向上。
- 倉庫屋上に太陽光発電パネルを設置。年間10万kwhを 自家消費し、カーボンニュートラルに貢献。
 - 所在地: 〒520-3234 滋賀県湖南市中央3-3-3
 - 敷地面積: 10,124m² 倉庫床面積: 5,684m²
 - 主な在庫品目:銅板類(普通鋼板、高張力鋼板)、 特殊鋼丸鋼、平鋼、型鋼、鋼管
 - 在庫能力:約3,000 t





トピックス

新拠点 電子三条ロジスティクスセンター

- ■電子事業部門の物流機能を強化。プリント基板材料や半導体関連部材などの在庫管理から配送までを一貫対応。
- 隣接する取引先との協業を見据え、半導体関連加工品や新商材の開発・展開を予定。
 - 所在地:〒959-1152 新潟県三条市一ツ屋敷新田539-5
 - 敷地面積:7,918m² 倉庫床面積:3,182m²
 - 主な在庫品目:プリント基板材料、半導体関連部材、輸入副資材、積層板原材料、薬品、インクなど
 - ・ 在庫能力: 常温倉庫 約500パレット/保冷倉庫 約100パレット (5℃~20℃の温度・湿度管理対応)
 - ※いずれもパレット換算

SATOSHOJI

新拠点 浦安鋼材センター

- 鉄鋼部門の東雲・浦安の既存倉庫を統合し、浦安鉄鋼団地内に新設。
- 効率的な物流体制を構築するとともに、環境対応鋼材の採用などサステナビリティにも配慮。
- 本社事務機能の一部を集約し、営業・管理の連携を強化。
 - 所在地: 〒279-0024 千葉県浦安市港4
 - 敷地面積: 5,823.78m² 延床面積: 3,898.11m²
 - 主な在庫品目:特殊鋼丸鋼、特殊鋼平鋼、
 - 鋼板類(高張力鋼板、耐摩耗鋼板、耐硫酸性鋼板、特殊鋼鋼板)、デンスバー
 - 在庫能力:約6,000 t



これらの拠点移転と新拠点開設により、物流ネットワーク強化とともに、事業基盤の拡充を進めてまいります。

2. 2026年3月期通期連結予想





2026年3月期業績予想

単位:百万円/%

項目名	2025年3月期		2026年3月期(予想)		前年同期比	
坝日 石	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	284,552	100%	290,000	100%	5,448	1.9%
営業利益	6,817	2.4%	6,800	2.3%	△17	△0.3%
経常利益	7,191	2.5%	7,200	2.5%	9	0.1%
親会社株主に帰属する当期純利益	6,015	2.1%	5,600	1.9%	△415	△6.9%
1株当たり当期純利益(円)	285.90	_	266.14	_	_	_

● 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、引き続き雇用や所得環境の改善により景気は緩やかな回復傾向にあるものの、エネルギー価格の高騰や金利・為替相場の変動に加え、トランプ政権による関税政策や地政学リスク等の懸念材料も多く、先行きは不透明な状況が続くものと予想されます。

このような状況下におきまして、当社グループは、第三次中期経営計画にて掲げたビジョン「3つのSINKA」に基づき、多様化する環境に対応しながら、持続的な成長を実現するよう、引き続き重点課題に取り組んでまいります。

次期の通期連結業績予想につきましては、売上高2,900億円、営業利益68億円、経常利益72億円、親会社株主に帰属する当期純利益56億円を見込んでおります。

なお、当期純利益予想が前年同期比415百万円減少しておりますが、前期に固定資産売却益478百万円があったためであります。

配当予想

● 配当方針

- ・連結みなし当期利益※の30%以上、かつ下限は1株当たり年間76円
- ・ 剰余金の配当は、基本的に中間配当及び期末配当の年2回

単位:百万円

項目名	24/3月期 実績	25/3月期 実績	26/3月期 (予想)
1株当たりの配当金	73円	76円	76円
連結純利益	6,478	6,015	5,600
配当性向	23.8%	26.6%	28.6%
連結みなし当期利益	5,059	4,989	4,995
みなし配当性向	30.4%	32.1%	32.0%









会社概要

商号	佐藤商事株式会社(SATO SHOJI CORPORATION)
創立	1930年(昭和5年)2月24日
設立	1949年(昭和24年)2月5日
資本金	13億2,136万8,450円
代表者	代表取締役 社長執行役員 野澤哲夫 代表取締役 専務執行役員 浦野正美
従業員数	連結1,068名 単体664名
事業内容	鉄鋼・非鉄金属、電子部材、機械、工具、雑貨、貴金属宝飾品、建設資材、環境関連商材などの国内販売及び輸出入
国内事業所所在地	
海外現地法人	ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー
取引銀行	株式会社りそな銀行東京中央支店 株式会社常陽銀行新宿支店 株式会社三井住友銀行日本橋東支店 株式会社三菱UFJ銀行八重洲通支店 株式会社みずほ銀行東京法人営業部
上場取引所	東京証券取引所 プライム市場 Martia

会社概要

国内拠点

東京本社を中心に、国内41拠点のネットワークにて倉庫、 加工設備、また物流の拠点となる流通センターなどを有し、 お客様のご要望に迅速に対応できる体制を整えています。 鉄鋼部門では、福島県田村市、栃木県栃木市、神奈川県藤 沢市にコイルセンターを有しています。お客様からの厳し い加工精度のニーズにも対応できるよう、各種設備を整え、 加工機能・流通機能の向上に取り組んでいます。

国内41拠点



郡山コイルセンター 福島県田村市





★ 本社 ● 事業所

コイルセンター

神奈川コイルセンター 神奈川県藤沢市

栃木コイルセンター 栃木県栃木市

会社概要

国内関係会社

当社グループの国内関係会社は11社・14拠点。鉄鋼事業を中心に、様々な業種の企業が存在 します。

全国に広がる当社拠点と国内各関係会社のネットワークを有効活用して、販売の効率化を図り、さらなる事業領域の拡大を推進してまいります。

1 連結子会社

エヌケーテック新潟株式会社 鉄鋼製品製造

2 連結子会社

日本洋食器株式会社 金属雑貨製造

3 連結子会社

佐藤ケミグラス株式会社 硝子材・合成樹脂製品加工・販売 本社

つくばテクノセンター



5 連結子会社 大東鋼業株式会社 鋼材加工・販売 連結子会社

富士自動車興業株式会社 自動車部品製造 本社工場

厚木工場



8 連結子会社

メタルアクト株式会社 鉄鋼販売

9 連結子会社

10 阪神特殊鋼株式会社 鉄鋼販売 本社

宇都宮支店

1 持分法適用会社

株式会社井上マテリアル 鉱物・金属材料販売

- 12 佐藤ゼネテック株式会社 駐車場・駐輪場の運営・ 管理/損害保険取扱い代理店
- 13 湘南加工株式会社 鋼材加工
- 14 関根鋼材株式会社 鉄鋼販売



会社概要

海外拠点

当社グループは、2004年に香港佐藤商事有限公司を設立したことを第一歩として、現在では11の国と地域に21か所の拠点を設立しております。今後もグループー丸となって、アジア地域を中心に海外事業の強化、拡大を推進してまいります。

海外21拠点

●:連結子会社 ●:持分法適用会社

- A **香港佐藤商事有限公司●** 電子部材販売
- B **上海佐商貿易有限公司** 鉄鋼・非鉄金属・電子部材販売
 - 一**常州分公司** 鉄鋼·非鉄金属販売/鋼材倉庫
- **佐藤塑料玻璃(蘇州)有限公司** 合成樹脂、硝子製品販売
- E 広州佐商貿易有限公司● 電子部材・鉄鋼販売
- **韓国佐藤商事株式会社** 電子部材・鉄鋼販売
- G SATO-SHOJI(THAILAND)CO., LTD. 鉄鋼・電子部材・非鉄金属販売
- SATO TECHNO SERVICE(THAILAND)CO., LTD. 工作機械の販売、機械修理サービス
- **曾我部(蘇州)減速機製造有限公司** 減速機製造
 - R UCHIDA-SATO TECH(THAILAND)CO., LTD. 鍛造用ダイホルダー製造
 - S YUASA SATO(THAILAND)CO., LTD.・ クランクシャフト製造

- I SATO-SHOJI(VIETNAM)CO., LTD.® 非鉄金属・鉄鋼販売
 - HANOI BRANCH 鉄鋼·非鉄金属販売
- K SATO-SHOJI(CAMBODIA)CO., LTD. 非鉄金属販売
- SATO SHOJI ASIA PACIFIC PTE. LTD.® 電子部材販売
- M PT.SATO-SHOJI INDONESIA® 鉄鋼・非鉄金属販売
- N SATO-SHOJI INDIA PRIVATE LIMITED 鉄鋼・非鉄金属販売
- PS DEVICE & MATERIAL INC. 電子部材販売
- P SATO SHOJI MALAYSIA SDN. BHD. 電子部材販売
- THAI KJK CO., LTD. 自動車部品製造
- POLYHOSE SATO SHOJI METAL WORKS PRIVATE LIMITED 鋼材加工·製缶加工業



事業部門

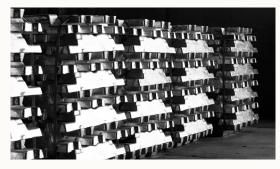
鉄鋼部門

21世紀の発展に向けて "鉄"は常に主役です



非鉄金属部門

地金から新素材、 最先端のハイテク分野 へも積極展開



電子事業部門

時代が求める最新技術と 製品への橋渡し



機械・工具部門

最先端技術による ものづくり現場の バックアップ



デザインのある生活を ご提案します



営業開発部門

環境問題を ソリューションする





鉄鋼部門

強み

多様な製品ラインナップ

国内外での強固なサプライチェーン

特定産業への強いサポート

海外展開

普通鋼・特殊鋼・建材商品などの多様な鉄鋼製品を国内外で提供。

物流ネットワークの最適化や在庫管理の高度化により、国内外の顧客のニーズに迅速に対応。

特に自動車、建築、産業機械分野など、専門性の高い産業に特化したサービスを展開。

顧客ニーズ、また市場開拓を目指し海外進出、現地での様々なニーズに対応。

- 高炉メーカー
- 電炉メーカー













非鉄金属部門

強み

海外/国内での幅広い調達ソース

国内はもちろん海外でも日々調達ソースの開拓を行っている。

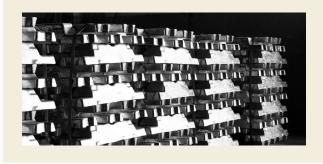
JUST IN TIMEでの物流対応

日本、タイ、ベトナム、インドネシア、インドにて協力企業を活用したデポ機能を保有。

海外パートナー企業との連携

非鉄部門営業が駐在していない国でも海外パートナーと連携して対応中。

- 国内サプライヤー
- 海外サプライヤー



SATOSHOJI

素材·部品供給 デポ機能



一次加工

二次加工

・自動車メーカー ・メーカーTier1

商用車メーカー・メーカーTier2



①非鉄金属地金事業

アルミニウム新塊 および合金

4加工部品事業

⑤ 非鉄金属ダイカスト 周辺機械事業

②非鉄金属原料事業 金属ケイ素

③非鉄素材事業

アルミ圧延/押出材/スーパーアロイ





協力加工メーカー

鋳造、プレス、切削、組立など

- ◆ 国内/海外サプライヤーから輸出入、三国間貿易等 仕向国の法規制や客先要望に応じて商流を構築
- ◆ 素材供給だけに留まらず国内外の協力企業を活用し 製品や組立品で供給可能

電子事業部門

強み

積極的な海外展開

電子事業部門の海外売上高は約70%。新たな海外拠点の設立や海外市場での売上拡大を通じさらなる成長機会を獲得。

多様な商材の展開

国内材から海外材まで幅広く取り扱い、国内外に倉庫を完備。お客様の求めるニーズに対し、世界中から調達。

新規商材の提案

プリント基板業界を中心にロボットを提案し、自動化・省人化への課題解決。

■ 当社ネットワークを活用した「材料」及び「製品」提案

素材・材料

• メーカー各社





SATOSHOJI

加工メーカー

- PCB
- 半導体
- 電子部品
- 樹脂加工



SATOSHOJI

実装・エンドユーザ-

- 空調機器
- HDD
- EMS



■ 倉庫機能や各拠点インフラを活かした「ワンストップサービス」をアジア中心に展開。お客様の物流費削減に貢献

素材

樹脂

金属加工品

フィルム加工品



SATOSHOJI



お客様工場

- 日本・東南アジア
- 中国インド等
- 韓国



機械・工具部門

強み

製品ラインナップの多様性 ワンストップソリューション 国内外250社以上の各種工作機械、鍛圧機械、ロボット、切削工具等を取り扱い。幅広いニーズに対応。 提案から物流・工事・アフターサービスまでを一括で対応。

仕入先

- 国内機械メーカー
- 海外機械メーカー





FA機器/ 自動化ロボット



工作機械

主要取扱商材



鍛圧機械



表面処理装置、 ダイカストマシン



切削工具

販売先(メーカー)

- 商用車 農業機械
- 自動車産業機械
- 自動車部品 造船
- 建設機械



ライフ営業部

強み

家庭用品を中心とする多彩な取扱商品

消費者の要望・ニーズを理解して商品を開発。消費者が求めているものを市場に出すマーケットインの販売戦略

自社ブランドの企画、開発、生産、販売の一貫体制

工業デザイナーとの商品開発

仕入先

- 自社工場
- 国内・海外メーカー/ 協力工場





業務用フード サービス用品

銀器・厨房用品



家庭用品

キッチンウェア ディナーウェア 直営店舗



家庭用電化製品

調理家電 美容家電 娯楽家電 電動キックボード



販売先

- 商社・卸業者フードサービス
 - ホテルチェーン
- 通信販売 レストランチェーン eコマース 外航クルーズ客船

カタログ販売 テレビ通販 •

• 海外

販売代理店

• 小売店

ライフスタイルショップ GMS・食品スーパー

家電量販店 自社店舗

*ハピラグ Happy&Luxury



マーシャン、D&S、ケヴンハウン、ON STAGE、柳宗理、DANSK、Segway-Ninebot

営業開発部門

強み

独自の技術を持つメーカーの環境配慮型製品を幅広く取り扱い。地球環境・職場環境の改善を提案。 法令を遵守した工事管理体制を完備。施工管理技士の資格を持つ当社社員が提案から竣工までを一括管理。

仕入先

環境配慮型製品メーカー



SATOSHOJI



天井クレーン

クレーンの 業界トップシェア メーカーと協業



建屋・屋根改修

主要取扱商材



空調



LED照明

国内大手メーカー との共同開発 による商品化



主に鉄鋼事業部門のユーザー

- 商用車メーカー
- 建機メーカー
- ・ファブリケーター
- ・ ゼネコン 等

[工場・事務所等へ設置]



佐藤商事の強み

独立系金属専門商社

当社は、ユーザーとメーカーを直接結びつける独立系金属専門商社として独自のポジションと競争力を持ち、柔軟で幅広い調達力、迅速な対応力を武器に顧客に高い付加価値を提供しています。

多角的な事業ポートフォリオ

鉄鋼・非鉄金属、電子事業、機械、ライフ営業、営業開発といった多様な部門が、異なる業界や顧客層に向けた事業を展開している点が大きな特徴です。この多角化により、単一市場への依存を回避し、リスク分散を図っています。

サービスを提供しており、幅広い顧客層をサポートしています。

SATOSHOJI

国内外約60か所のネットワーク

顧客密着型のサービス提供

それぞれの部門が、顧客の二一ズに応じた柔軟な

国内に41か所、海外に21か所展開し、地域密着型のアプローチを大切にしています。特に成長著しいアジア地域での取引が拡大しており、グローバル化が進む中で競争力を高めています。

パートナーとしての 信頼性

鉄鋼、非鉄金属、電子部品、機械、ライフ事業といった多角 化された事業展開により、取引先企業にとっては単なる商材 供給業者ではなく、「総合的な事業パートナー」としての存 在感を発揮しています。

本資料のお取り扱い上のご注意

- ■本資料は、業績に関する情報提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を 勧誘することを目的に作成したものではありません。
- ▲資料に掲載された情報や見通しは、資料作成時点において入手可能な情報を基にしており、 当社の判断が含まれております。情報の正確性を保証するものではなく、今後様々な要因に より実際の業績や結果とは異なることがあります。
- ■本資料中の情報によって生じた影響や損害については、当社は一切責任を負いません。
- ▲査料の一切の権利は当社に属しており、方法・目的を問わず、無断で複製・転載を行わない。 ようお願い申し上げます。

お問い合わせ先



広報 IR 部 303-5218-5311